

阿波のポテンシャル資源20撰

阿波の豊富な地域資源の中から、阿波再生の鍵になる潜在力の高い素材をピックアップ

源流棚田	ABA バーナイト	農家菜園・小さなりんご園	山の中の国際交流	アリーナ・雨天グラウンド
<p>山から湧き出る源流水に最も近い地域として、滋味にあふれ、一切の汚染のない水が作物の味を特別にしている。その伏流水を活用した棚田が周囲の山と調和し、まさに日本の原風景を生み出している。</p> 	<p>阿波に住む人や阿波を愛する人達が思い思いの手料理を持ち寄り、ハンモックを張ったキャンプ場に集い、語り楽しむイベント。6年目に突入し、開催は21回、累計1000人を優に超し、阿波の人の繋がりを生んでいる。</p> 	<p>150種類を超す多彩な野菜が毎日生産される阿波で、訪問者は気楽に農家菜園を楽しむことができる。また、北部山間地に位置することから西日本では珍しいりんごが取れ、木から直接摘むこともできる。津山市民の多くも知らない隠れた宝。</p> 	<p>奥深い山間地だからこそ子供の教育を大切に思う親が多く、ネイティブが直接向いて教える英語教室が人気。本場のスローライフが楽しめる山間の村を訪れた外国人は皆、地元の人との親密感あふれる出逢いに感動する。国際交流が山の中で起こりつつある。</p> 	<p>こじんまりした集落の外れに驚くほど巨大な体育館が存在する。また広い土のグラウンドが室内にある珍しい施設も存在しこちらも異彩を放っている。味方によっては本格的なスポーツ合宿に最適な環境が既に存在していると言える。</p> 
あば温泉	山間地物流システム	移住者コミュニティ	八幡神社 花の喧嘩祭り	阿波の鯛
<p>地価から汲み上げてバイオマスで沸かす小さな温泉だが、その湯質は温泉好きが揃って高い評価を与える透明感の高い素晴らしいもの。街中にあり、高い潜在力を持った資源。</p> 	<p>地域スーパー等と組み、山間地に新鮮な食料が毎日届き、帰り便で地域の野菜等がその日のうちに街中の食卓に届けられるシステムで国のモデル事業認定。あば商店がコミュニティの場として活性化。高齢者の見守り、農業の振興にも役立つ新しい物流のあり方として今後の進化が期待される。</p> 	<p>500人の集落に40人を超すUターンが暮らす人気の移住地。地域内のコミュニティ活動が始まり、新鮮な目線で地域活性化を加速するのはもちろん新たな移住希望者にとっても大きな安心につながる。</p> 	<p>1300年以上前からこの地域のシンボルとなってきた八幡神社。恒例の花祭りは見て美しいだけでなく、互いに花飾りをぶつけ合う喧嘩まつりの要素も持ち毎回訪れるファンも多い、非常にユニークなもの。</p> 	<p>阿波の伏流水棚田で育った米と地域の水で地域の名酒蔵がすっきりと仕上げた純粋な地域の銘酒。米の収穫が早く、11月には全国にさがかけて新酒が登場することから、今後新酒まつりの開催につなげるべく準備している。</p> 
茅葺古民家群	キャンプ場・バンガロー	鬼の門・山岳コース	あば商店	小学校・幼稚園跡地
<p>味のある本格的な茅葺の家が複数残っており、囲炉裏も現役で活躍中。旅行者の評価が高く、今後観光の有効な資源として活用することが求められる。</p> 	<p>渓流のわきにキャンプ場とバンガローが併設されている。バンガローはクオリティが高く泊り客にも人気。ABAバーナイト等の会場として活躍しており、更に多彩なイベントの開催と連携ができる。</p> 	<p>阿波を代表する大ヶ山は標高1000m弱で夏でも涼しく、気軽な登山と360°の景色を同時に楽しめるトレッキングの好スポット。鬼の門は感動できる見どころ。岩場はロッククライミング場にもなり得る。</p> 	<p>撤退したガソリンスタンドを存続させるために立ち上げた小さな商店が今、阿波の人が集まって交流する場として、村の生活を支える拠点として育ち、全国の山間地の先進モデルとなっている。今後は更に観光の情報拠点・企画拠点としての位置づけを目指している。</p> 	<p>廃校・廃園された小学校、児童館、幼稚園はそのたずまいからあば村のシンボルとして別の用途での活用が期待される。特に、子供の教育、地域の振興のための企業活動、地域の人の交流やイベントの場として利用が進められると良い。</p> 
究極のローカル線 因美線	サムハラ神社奥の宮(加茂)	シカの太鼓・ジビエ	あなみ	山の恵み
<p>たった一両の列車が田園、草原、森林、鉄橋などをトコトコ走り山岳を抜けていく姿には全国のファンがいる。阿波へのアクセス自体を楽しくさせる重要な素材。</p> 	<p>大坂の著名なパワースポットであるサムハラ神社の大元の神社がここ。神様の存在を感じさせる「神宇」やスピリチュアルな力をもらえる伝説の奥の宮は話題の宝庫。</p> 	<p>獣害動物であるシカの革を阿波の流水と麩でなめすと美しく音色の素晴らしい和太鼓が生まれる。またその肉は熟成させたジビエ料理として活用でき、新たな付加価値を生み出せる</p> 	<p>阿波の貴重な食事処である「あなみ」は、同時に加工品の生産拠点として、また人が集まるイベント等の拠点として大きな潜在力を持っており、経営者も地域振興に熱心で連携が可能</p> 	<p>山には水と気候に育まれた多彩な野菜をはじめ豊富な素材が生まれ、それを名人達が調理して阿波の魅力を生み出している。山にはモリアオガエルや山椒魚のような希少生物も住みファンを魅了している。</p> 

農業資源

今回調査した結果、阿波は比較的冷涼な気候、良質な水と土に恵まれ、下記のように多彩な農作物が収穫できること、また、それらの味が地域内外から高い評価を受けていることが確認できた。

野菜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
青じそ									●				さんしょ					●							ニンニク									●	●	●	●		
青菜												●	しいたけ				●	●					●		にんにくの葉								●						
赤大根													しきび												ねぎ														
小豆													シシトウ												野沢菜														
アスパラ					●	●	●	●	●				しそ												白菜														
甘唐辛子									●				柴栗												白菜の花														
いちじく									●				シャイブ				●								白菜の芽														
いも									●				じゃがいも		●	●	●								バジル											●			
芋づる									●				ジャンボピーマン												ハチク											●			
いんげん									●	●			春菊												花わさび												●		
ウド					●	●							しょうが												はばな												●		
ウドナ				●	●								スイートコーン												パプリカ												●		
梅				●									ズッキーニ												葉わさび												●		
瓜													セリ				●	●							ピーマン											●	●	●	
えんどう						●							そうめん瓜												彼岸うど													●	
オクラ									●	●			タアサイ				●	●							姫唐辛子													●	
カブ													ダーサイ												ひらたけ												●		
カボチャ									●	●			大根												フキ												●		
からし菜						●							大根菜												ふきのとう												●		
辛唐辛子										●			大豆												冬瓜												●		
韓国唐辛子										●			高菜					●							ブロッコリー												●		
木の芽						●							たけのこ				●	●							べんり菜												●		
ギボシ						●							七たさげ												ほうれん草												●		
キャベツ					●	●	●	●	●	●	●	●	玉ねぎ												まびき菜												●		
きゅうり						●	●	●	●	●			たら				●	●							水菜												●		
キンカン			●										たらの芽				●								水ふき												●		
ぎんなん												●	青梗菜												ミックスレタス												●		
クレソン						●							チンゲンサイ												みつば												●		
黒豆												●	ツルムラサキ												ミニキャロル												●		
ゴーヤ									●	●			天つき				●								ミニトマト												●	●	
コーン										●			唐辛子				●								ミョウガ												●		
小カブ													唐辛子の葉				●								むかご												●		
こごみ						●	●						とうもろこし												むき栗												●		
コシアブラ						●	●	●					トマト												紫芋												●		
小粒黒豆						●							長芋				●								モロッコ												●		
ごぼう						●							なす												モロヘイヤ												●		
小松菜					●					●			七日さげ												山うど												●		
こんやく										●			菜の花				●	●							リーフレタス												●	●	
ささげ										●			なめこ												リンドウ												●		
さつまいも										●			南京												レタス												●		
里芋										●	●		二陣												わけぎ												●		
サニーレタス						●							ニラ				●								わさび													●	
サラダ菜						●				●			人参												わらび			●	●										



ただし、現時点では多くの作物は自家消費などに限定的な生産であり、本格的な栽培や出荷にはなっていない。このため産業として経済に貢献する存在にするためには、耕作放棄地等の活用、農業生産法人の立ち上げによる耕作能力の強化、販売者と組んだ計画生産などの工夫等により、生産性向上と販売ルートの開拓が必要となる。

その他の資源

1. 中心部に集約整備された公的施設群

阿波は地形的な特性もあり、温泉施設、宿泊施設、飲食店・商店、スポーツ施設、各種公共施設等がコンパクトな区画に集約されている。今は使われなくなった学校、幼稚園なども同じエリアにあり、これらの施設は比較的傷みも少ない状態で残存しており、用途の制約を緩和すれば様々な活用が可能であり、同規模の人口を持つ他の山間地区に比べ非常に優れた建物インフラ環境が整っていると言える。今回の産業・経済の再生計画に合わせた有効な活用を行うことで当地区の魅力をもっと高めることができる。

2. 地域内の自治活動組織の充実

小規模の集落ながら、住民自身が主体となって、誇りと自立性を持った地域づくりを目指す取り組みが阿波地区の大きな特徴となっている。

これに伴い、住民が参加する組織と役割が明確に決められ、実際に活動がなされていることはこの地域の重要な資源と言える。



あば村運営協議会 組織図

